

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【ペダル踏み間違い防止装置について】 ペダル踏み間違い防止装置は車に後付けが可能で、費用は3万～4万円ほどらしい。この装置の取り付け費用を東京都が9割程度補助する制度を始めると発表したニュースを観た。同様の補助制度を延岡市で導入する考えはないか。</p>	<p>市としては、バスで暮らせるまちづくりを進めている。まずはバスの利用を促進したいと考えており、正直、車に意識は及んでいない。ただ、大事な視点であるので、ご指摘の件は検討してみる。今回の件は、警察を所管している県が検討している事例もあるようなので、県とも協議してみる。高齢者の運転サポートの部分を県が応援して、市はバス路線の充実を図るという役割分担があり得るかもしれない。免許制度の改正など最新の動きも捉えながら検討していく。</p>	<p>後付けのペダル踏み間違い防止装置やサボカーの購入補助が国により令和2年3月から始まっております。 また、県が令和2年9月から、運転免許証を返納したか、運転を控える「制限運転」を宣言した70歳以上の高齢者の方に、宮交バスの悠々パスの取得費用の全額補助を始めます。 市としましては国や県と重複した施策ではなく、バス路線の充実を図り、バスの利用促進により高齢の方が無理して運転しなくとも暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えております。</p>
<p>【市の財政について】 市の人口が12万人を割り込んだ。市の財政の先行きが不安である。夕張市のようなことにならないか。</p>	<p>大丈夫だと考えている。市債（市の借金）の状況など総合的に判断して、余裕はないが何とかやっていける範囲にあると思う。現在整備中の内藤記念館や野口遵記念館などがあり、今後、建物の維持管理費は間違いなく増えるので、他の部分で歳出を削減する必要がある。一方で、市の収入を増やす努力も必要。ふるさと納税の受入強化や地域新電力会社の利益を市に寄付させる取り組みなどを着実に進めていく。</p>	<p>今後も引き続き、事務事業の見直しをはじめ、さらなる歳出の効率化や、ふるさと納税の受入強化などの新たな財源の確保に向けた取り組みを進めてまいります。</p> <p>【参考：ふるさと寄付金受入実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度 142,110,044円 ・令和元年度 361,814,100円 (前年比 +219,704,056円)
<p>【なんでも総合相談センターについて】 なんでも総合相談センターに期待している。市民の声を拾い上げてほしい。</p>	<p>今年の秋になんでも総合相談センターを開設予定。重点分野が「医療・介護・福祉」と「いじめ不登校・教育・子育て」のふたつ。365日相談を受け付けるので、高齢で一人で相談できない方でも、土日にお子さんと一緒に相談することが可能。現在、センターの人員体制などを検討中。相談を受けることはもちろん、国・県・市を問わず適切な部署へナビゲートする役割も重要だと考えている。</p>	<p>令和元年10月に市役所2階にセンターを開設し、「医療・介護・福祉」と「教育・子育て」の重点分野に加え、どこに相談していいかわからないものなど市民からの様々な相談に年中無休で受け付けています。 令和元年10月から令和2年3月末までに762件の市民からの相談に対応しています。</p>

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【エンクロスの人件費について】 26人雇用して月給が26万円との話があり、ずいぶん高給取りだなと思った。この件については、市議会議員とも協議する場を持ったが、誰も明確な答えをくれなかった。市議会の対応は不親切で、不信感を持ったところである。</p>	<p>年間1億3500万円の指定管理料がかかるという部分については精査が必要だと考えている。市長就任時には建物が完成していたので、壊すわけにもいかず、今ある建物をどう活かして、どう経費を削るかという道を探らなければならない。市が一方的に指定管理料を削るわけにはいかないのので、この部分は指定管理者（CCC）と協議中。削減により確保できた財源は、駅を含めたまちなかエリアの賑わい創出につながるような事業費に充てる。</p>	<p>エンクロスの指定管理業務につきましては、一つ一つの業務内容やその実施方法等に関する検証を継続的に行っており、最小の経費で最大の効果を上げるために、必要な指定管理業務内容を整理し、その業務のより効率的な実施方法について引き続き指定管理者と協議を行ってまいります。 【対応事業】「延岡駅周辺施設管理運営事業」 令和2年度予算：143,216千円</p>
<p>【城山の鐘守の住居について】 城山の鐘守の住居は、以前は鐘撞き堂のすぐ横にあったが、現在は下（二の丸）にある。台風や大雨の時など、登り降りだけでも大変だと思う。以前のように鐘撞き堂のすぐ近くに整備してあげられないか。</p>	<p>NHKや他の民放でも城山の鐘がたびたび取り上げられており、全国から注目を集めていると思っている。鐘守さんの住居が鐘撞き堂のそばではなくなった経緯については改めて調べてみる。</p>	<p>現在の八代目鐘守募集時に鐘撞堂横の官舎の耐震診断を行ったところ、耐震補強が必要となり、構造や地盤の影響から、改修には多額の費用と相当な時間を要すると判断されました。そのため、現在の鐘守であるご夫妻に相談しながら、二ノ丸広場にある管理事務所を改修し、官舎（住居）とすることにいたしました。 なお、園内の作業や移動用として軽自動車1台を配備しております。また、台風時等は、事前に連絡し、安全を第一に自己判断で鐘を撞くようお願いしております。</p>
<p>【区の加入者の減少問題】 出口町区は110世帯から70世帯に減少している。市内全域で減少傾向だと聞いている。自治活動のピンチであると思う。例えば、区への加入率を市全域で調査し、加入率が高い地区の取組等を周知してもらおうようなことができないか。</p>	<p>加入者を増やすためにはもう少し知恵と工夫が必要だと感じている。例えば、いざという時に助かるための情報が欲しければ、日頃から区に入って情報を共有しておかないと大変なことになるとハッキリ伝えるパンフレットを作成することもあり得る。また、やはり若い世代の加入率が低いようにあるので、子どもの活動（PTA等）を通じて区の重要性を認識してもらおうことが効果的ではないかと考えている。</p>	<p>災害時の対応などに関する必要な情報等は、区を通してお知らせすることが多く、そうした観点から、今後は、例えば、小中学生の保護者などに対する加入呼びかけにも取り組んでまいります。 各区の加入率については、市としても調査に努めてまいります。</p>

移動市役所議事録【恒富中学校区（6月13日(木)開催）第2部 市長懇談】

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【公民館敷地の賃借料について】 出口町区内にある公民館の敷地を市から借用している。区の加入者が減ってきているため、区の予算も縮小傾向にある中、公民館敷地の賃借料の支払いが大きなウェイトを占めている（予算の半分ほど）。なんとか減免してもらえないか。</p>	<p>現状でも減額はしているところだが、制度等を詳細に調べたうえで、さらに下げられる可能性がないか探らせていただく。</p>	<p>延岡市を除く県内8市の減免率の状況や、地域コミュニティを維持し継続していく上での負担軽減の重要性を鑑み、令和2年度より減免率を以前の50%から100%に拡大したところです。 したがいまして、出口区外11区については、賃借料が無償となりました。</p>